科目名	生涯教育計画 I					単位	2. 0
担当教員	木見尻 哲生						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	4274

●授業のテーマ

社会教育行政の望ましい在り方を探求する

●到達目標

社会教育計画(生涯教育計画)の重要性を理解し、学習支援の専門能力を身につける。 身近な地域の社会教育を調査し、その現状や課題について自分の意見を主張できる。

●学習内容(授業概要)

近年、社会教育(生涯教育)に対する関心や期待が高まる中、その理念や構想を具体化し人々の自主的・自発的な学習を支援する上で、社会教育計画の果たす役割も大きくなっている。この授業では、複雑化する地域課題と社会教育(生涯教育)のあり方を考察しながら、地域における社会教育施設や社会教育職員のあり方、学習支援や生涯学習まちづくりなどについての理解を深めることを目的とする。

●学習内容(授業計画)

- 1. オリエンテーション、授業の進め方
- 2. 地域社会教育とは
- 3. 社会教育の施設と職員(1) 図書館
- 4. 社会教育の施設と職員(2) 博物館
- 5. 社会教育の施設と職員(3) 公民館
- 6. 地域社会教育の現状(1) 教育行政と一般行政
- 7. 地域社会教育の現状 (2) 民活の進展
- 8. 地域社会教育の現状 (3) 公民館の変貌
- 9. 地域社会教育の現状(4) 「講座」での学び
- 10. 社会教育調査(1)
- 11. 社会教育調査(2)
- 12. 学生による発表と討論(1)
- 13. 学生による発表と討論 (2)
- 14. 学生による発表と討論(3)
- 15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

予め、授業で取り上げたテーマについて、身近な事例を調べてくること。授業後はノートをまとめること。

●成績評価方法・基準

小テスト(40%)課題・レポート(30%) 平常点(30%)

●テキスト(必携)

なし。

●参考文献/その他

社会教育推進全国協議会編『社会教育・生涯学習ハンドブック』(エイデル研究所、2000) 廣瀬隆人他『生涯学習支援のための参加型学習のすすめ方』(ぎうせい、2000)

●履修上の注意

身近な社会教育施設に関心を持ちながら、授業への積極的な参加を期待する。